



パワフルAOMORI!創造塾は、地域づくりの担い手となる人財を育成するため、活力ある持続可能な地域づくりに係る講義・演習等を行うとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的とした事業です。11月8日(土)に開催された第5回講座の様子をお知らせします。

## 講義・演習

第5回講座の講師は、株式会社 and more 代表取締役 <sup>くじ みほ</sup>久慈美穂氏でした。

久慈氏には、「好きな場所で暮らす～今の活動を生業にするためのヒント～」をテーマに、三沢市での実践事例をもとに、地域活動についてわかりやすくご教授いただきました。地域活動をするようになったきっかけやどのように活動を進めてきたのかなど、これまでの歩みをもとに、具体的にお話しいただきました。



講義・演習



<sup>くじ みほ</sup>  
久慈 美穂氏

株式会社 and more  
代表取締役

2012年に立ち上げた「Misawa Art Project」で、「2013年度地域づくり総務大臣賞」を受賞。2016年に「and more」を個人創業し、女性起業家向けシェアオフィスの運営、起業家支援、地域活性化事業プロデュースなどを手がける。

2022年6月、株式会社 and more 設立。自治体のまちづくりコーディネーターや企業の事業プロデュースなどを行なっている。



集合写真

## 発表準備

午後は、第6回講座に向け、発表の準備をしました。「地域の課題」「これまで行われてきたこと・自分のしてきたこと」「地域の資源・強み」「アクションプラン（具体的な行動案）」「地域がどのように変容するか」の5つの観点から、卒業後に取り組みたい地域活動について考え、資料づくりをしました。

12月6日（土）の最後の講座では、作成した資料をもとに、「アクションプラン発表会」を行う予定です。



発表準備

## 塾生の感想

- ・久慈さんの講義を聞くことができ、間違いなく私のやりたいことに対する気持ちが大きくなりました。
- ・何かを取り組む際、「70%しか決まっていなくてもやってみる」という言葉が印象に残りました。地域活動を考える上で、大切にしていきたい考えだと感じました。
- ・久慈さんの、「常に人を巻き込むことを意識している」「自分が全部やろうとするより、身近な課題を解決できるプレイヤーを増やすようにしている」という点が参考になりました。何か活動をしようとするときは、「自分が何かやる」ということに意識が向きがちですが、自分自身ができなくても、できる人を巻き込んで任せるということも、今後の選択肢の一つにしていきたいと感じました。
- ・リノベーションについて試行錯誤しているのですが、久慈さんの企画の案やこれまでの経験が、とても参考になりました。
- ・自分のやりたいことが、必要とされていることなのか不安でしたが、他の方の意見を聞いて、参考になりました。